

# 令和8年度 第1回大牟田市地域公共交通活性化協議会

## 議案第5号 大牟田市地域公共交通利便増進実施計画について

### <目次>

1. 地域公共交通利便増進実施計画策定の背景（前回資料抜粋）	1
2. 利便増進事業の概要について	2
3. 地域公共交通利便増進実施計画（案）のポイント	3
4. 今後のスケジュール	4
別紙. 大牟田市地域公共交通利便増進実施計画（案）	

令和8年6月29日

大牟田市 国県道路・地域交通対策課



## 2. 利便増進事業の概要について

- 地域公共交通の**利用者の利便を増進**するため、路線等の編成や事業内容の変更、等間隔運行や定額制乗り放題運賃の設定等を行う事業。策定により国庫補助金の活用等が可能となる。

### (イ) 地域における路線ネットワークの構築 (ロ) 運賃ダイヤ等の改善

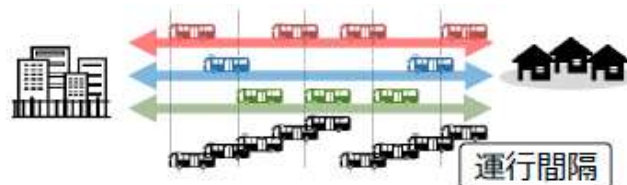
地域の需要に応じた地域公共交通網の整備

- ① 路線等の編成の変更
- ② 他のモードへの転換
- ③ 自家用有償旅客運送の導入等



利用者が利用しやすい運賃・ダイヤの設定等

- ① 運賃・料金の設定(定額乗り放題運賃、通し運賃等)
- ② 運行回数・ダイヤの設定(等間隔運行、パターンダイヤ等)
- ③ 共通乗車船券の発行



### (ハ) 「(イ)」もしくは「(ロ)」と併せて行う利便を増進するための措置

交通結節施設における乗降場の改善、乗継ぎに関する分かりやすい情報提供、ICカード等の導入等も対象

(参考)地域公共交通確保維持改善事業の要件緩和(フィーダー系統)

特例対象	特例なし	特例あり
政令指定都市等の除外	幹線系統に接続するフィーダー系統のうち、政令指定都、中核市の系統を除く	適用除外
新規性	新たに運行を開始するもの	<b>適用除外</b>
補助対象車両	定員11人以上の車両のみ	幹線系統の途中に乗り換え拠点を設け分割した際の支線系統を運行する小型車両(7~10人)も対象
補助金上限額算定	対象人口×90円+200万円(定額) ※公共交通計画策定済の場合	<b>補助対象経費の合計額の1/2</b> ※令和5~7年度補助 補正予算による上乗せ ※上限額の算定は毎年変動
車両取得	減価償却期間(5~6年)にわたり補助	購入時に一括補助

### 3. 地域公共交通利便増進実施計画(案)のポイント

○計画期間：令和8年9月1日～令和10年3月31日（第1章1-1（3）、1ページ）

- ・地域公共交通計画の期間と整合を図るため、期間を1年7ヵ月とする。

○導入する利便増進事業：玉川校区公共ライドシェア（第2章2-1（1）、8ページ）

- ・玉川校区公共ライドシェアを生活交通支援事業として支援するとともに、本市における地域公共交通の路線ネットワークの構築に資する新たな取り組みとして位置付ける。実施に当たっては、制度が地域へ定着するよう、以下の目標値を設定する。

#### 1. 利用者・登録者の増加（玉川のりあいタクシー時と比較）

【利用者】

現状値：59.8人/月(令和7年度) ⇒ 目標値：（暫定）令和9年度 72人/月(20%増)

【登録者】

現状値：199人/年(令和7年度) ⇒ 目標値：（暫定）令和9年度 220人/年(10%増)

#### 2. ドライバーの確保（公共ライドシェア実証事業時と比較）

【ドライバー登録者】

現状値：5名（令和7年度） ⇒ 目標値：（暫定）令和9年度 6名（20%増）

○交通空白分析事業の実施（第2章2-3、10ページ）

- ・令和8年度に利便増進事業に関連して、国の補助金（「交通空白」解消等リ・デザイン 全面展開プロジェクト：「交通空白」解消タイプ）を活用して交通空白分析事業を実施。
- ・令和9年度に分析結果を活用して、交通空白地における新たな移動サービスの導入に係る実証実験を予定。

※利便増進計画を作成することで、現在活用している地域公共交通確保維持改善事業（国庫補助）の要件緩和（フィーダー系統）、補助率の上乗せを受けることができる。

しかし、要件緩和等の対象は計画期間のみとなることから、地域公共交通計画の改訂に合わせ、令和9年度に実証実験を行う新たな移動サービスの本運行、また路線バス網の見直しを含めた利便増進計画の改訂を行う予定としている。

# 4. 今後のスケジュール

## ○ 今後のスケジュール

		R7年度	R8年度	R9年度	R10年度
大牟田市地域公共交通計画	現計画 R5～R9年度				
	改訂(予定) R10年度～			3月	
大牟田市地域公共交通利便増進実施計画	R8～R9年度		9月		
大牟田市地域公共交通活性化協議会	計画策定の説明	1月 ●			
	素案提案・協議	3月 ●			
	計画承認		6月 ●		
九州運輸局	提出		6月末 ●		
	承認		8月末 ●		
	改訂(予定) R10年度～			3月	